

～アンノーンひらつか～ガイドブック

知らなかった!?

平塚の魅力再発見!!

長年平塚に住んでいても知らなかったことって意外とあります。

平塚にまつわる「知らなかった」を紹介します!!

平成24年11月16日(金) 午後1時 開催



～八幡の山の洋館～

主催:平塚市まちづくり政策課 協力:平塚大門ないわい博物館
荒井だるま屋

ごあいさつ

「まちづくり」という言葉は一般に広く認識され、行政主体のまちづくりから、市民と行政の協働のまちづくり、さらに、ハード、ソフトのまちづくりなど、様々なまちづくりが行われています。しかし、「まちづくりとは何か」と問われても、生活環境の向上のための「活動」部分に注目が集まり、まちづくりとは地域資源が基礎となっていることは認識されにくいものです。

「地域資源の発掘は市民の視点が重要であり、資源を基に連携・協力をもって身近な居住環境を改善することでまちの魅力・活力が高まり生活環境の向上につながっていきます・・・」しかし、まちづくりの説明だけで、まちづくりに興味を抱き、資源の発掘に取り組むことは難しいかもしれません。

そこで、今回のまちづくりy2（わいわい）塾は「楽しむまちづくり」を念頭に、歴史、観光、食などの要素にクイズや体験をプラスし、平塚の素晴らしき資源を発掘、再発見していきます。この企画によって、まちや地域への関心や愛着が更に高まり、まちづくりの担い手として一層のご活躍を頂けることを心よりお願い申し上げます。

この度のわいわい塾の開催に当たり、平塚大門なりわい博物館 高橋様、荒井だるま屋 荒井様をはじめ、関係諸機関の多大なるご協力、ご支援を頂きました。ここに、感謝とお礼を申し上げます。

平塚市まちづくり政策課長

小山田 良弘

～アンノーンひらつか～ 知らなかった!?平塚の魅力再発見!!

目次

特集 知っていましたか？

- ・平塚の塚 1
- ・大門会なりわい博物館 5
- ・相州だるま 9

豆知識 これ知ってる？

- ・都まんじゅうはなんで都まんじゅうっていうの？ . . . 13
- ・とろける食感の生チョコ発祥の地は平塚！？ . . . 13
- ・コーヒー牛乳は平塚で生まれたの！？ . . . 14
- ・平塚に駅はいくつある？ひとつ？ふたつ？みっつ？ . . . 14
- ・平塚には国道が五つ？国道1号、129号、
134号、271号（通称小田厚）と . . . 号?? . . . 15
- ・相模川に眠る鉄道橋?? . . . 15
- ・壁が伝える当時の様子 . . . 16
- ・駅周辺地市街地で曲っている道路?? . . . 16
- ・今は桜の名所です！！ . . . 17
- ・かつて平塚競馬場があった！？ . . . 17
- ・近代和風建築を今に伝える波浮荘 . . . 18
- ・崇善公民館は鉄筋コンクリート造？木造？ . . . 18
- ・須賀の街並みは斜め！？ . . . 19
- ・約60キロメートル先！？ . . . 19

平塚の塚

知っていましたか？

平塚の地名の由来には諸説あるのです！！

もっとも有名なものは「平塚の塚」の言い伝えです。「桓武天皇の三代孫、高見王の娘政子が、東国へ向かう旅をした折、天安元年（857年）二月この地で逝去し、そのひつぎを埋め塚を作ったところ・・・」というものです。

それは本当に正しいのでしょうか？諸説ある平塚の地名の由来を平塚の塚と共に紹介します。



いつごろから平塚？

初めて「平塚」という言葉が登場するのは「吾妻鏡」です。建久三年八月九日、源頼朝が、妻政子の安産祈禱を行わせた社寺が「範隆寺 平塚」であり、神馬を奉納したのが「黒部宮 平塚」と記載されています。



つまり、鎌倉時代では「平塚」という言葉は存在していたことが解ります。

しかし、このことはあくまで「平塚」という言葉が存在していたことが確認できるだけで地名の由来が解ったわけではありません。次は地名の由来の諸説を紹介します。

平塚の塚の言い伝え。

これは江戸時代から言い伝えられた話です。

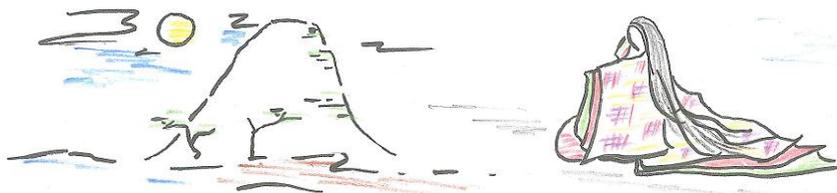
桓武天皇の三代孫、高見王の娘政子が、東国へ向かう旅をした折、天安元年（857年）二月この地で逝去しました。そのひつぎをこの場所に埋め墓として塚を築きました。その塚の上が平らになったので「平塚」という地名が起こったというものです。

この言い伝えは幕府が編さんした「新編相模国風土記稿」にも記載されていますし、平塚の塚緑地には「平塚の碑」が存在しています。多くの方に知られている有名な話です。

しかし、話には続きがあります。「新編相模国風土記稿」の検証において「比事土人の口碑に伝ふるのみ、末考る所なし」としており、村人の伝聞であり事実として確認できないとしているのです。

では、この話は全くの作り話なのでしょうか？事実の白黒を断定するのは難しそうです。平塚の地名の由来はこれだと書かれた明確な資料がないからです。

「新編相模国風土記稿」に記載があるのですから、村人の言い伝えは存在した事実はありそうですし…。つまり「謎」とするしかないでしょう。



ひらつかはアイヌ語？！

これも事実の確認も根拠も不明ですが、「平塚小誌」によれば、先史時代の平塚にはアイヌに似た人々がいて「シラスカ」と呼んでいたのではないかとしています。

アイヌ語を語源としている地名は全国にもあり、北海道には白糠町（シロヌカ）という地名があります。由来のひとつは、アイヌ語のシラリ（磯）、カ（上）やシラルカ、シラリイカで、波が磯を越えしぶきが立つ「岩磯のほとり」という意味だそうです。

シラリ・ル（磯）の語尾変化でシラッ??ふもとの上を意味するのがス・カ??「謎」は深まるばかりです。

訛ってひらつか？！

「スカ」が訛って「ツカ」？！これはどういうことでしょうか？

須賀（スカ）という言葉に注目してみます。「地名用語語源辞典」（東京出版）によると、スカとは海に沿った高地、砂丘、砂地などという意味があるそうです。確かに平塚の須賀は海に沿った砂地ですし、県内の地名に須賀が付く場所は海に沿った高地にあります。関東圏



でも須賀のつく場所は同様であり、海のない県においても周辺に川等が存在しています。平塚の地形を考えると当てはまると思います。

それでは、平（ヒラ）は？という疑問が生じます。同辞典によると平は傾斜地を示すとあります。ヒラ＋スカ＝傾斜のある砂地となります。

やはり平塚の地形に当てはまります。



結論？

平塚の地名の由来について諸説あることを紹介しました。では、どれが正しいのでしょうか？言い伝えによるもの、言葉によるもの、地理的特徴によるもの、ここには紹介されていないものもあるかもしれません。

しかし、結論は「謎」とするしかないというのが現状であると言わざるを得ません。

ただ、1つ確かな事が言えます。それは、平塚の事を愛している人が大勢いるという事です。平塚の地名の由来に惹かれ、様々な視点から研究をしたり、または語り継いだり、そして関心を持っている人が大勢います。これからも愛される街平塚は変わらないことでしょう。

平塚の塚

平塚の塚は東海道平塚宿の西端、現在の平塚四丁目にある要法寺のとなりの「平塚の塚緑地」にあります。門をくぐり中央に平塚の碑があり、その右手に平塚の塚があります。言い伝えによると、桓武天皇の三代孫、高見王の娘政子のひつぎが埋められたとされています。平塚の碑には地名の起こりや平塚発展の歴史が述べられています。



また、緑地内には、梅、しだれ桜、ツツジなど美しい花を咲かせる木々やモミジが植えられ、一年を通して季節の移り変わりを楽しむ事が出来ます。

また、緑地内には、梅、しだれ桜、ツツジなど美しい花を咲かせる木々やモミジが植えられ、一年を通して季節の移り変わりを楽しむ事が出来ます。



お勧めコース

江戸見附（宿場町の東側にある見張所跡）→ 崇善公民館（昭和25年建設旧平塚市議事堂）→ 寺町通り（多くの社寺が並びます）→ 平塚の塚緑地→ 京方見附（宿場町の西側にある見張所跡）



アクセス 平塚四丁目1番

神奈川中央交通 新豊田道下車徒歩4分

大門会なりわい博物館

知っていましたか？

平塚には3つの博物館があるのです！！

平塚市博物館、エコミュージアム金目まると博物館、そしてもうひとつは「大門会なりわい博物館」です。

平塚市博物館が、自然、歴史、民族など様々分野に関し資料を収集し研究・展示をする施設であるのに対し、大門会なりわい博物館は街全体が博物館であり、そこに住む人々の生き方を伝える「生きた博物館」と言えるでしょう。



大門会ってなに？

大門会は・・・と言う前に、大門通りの話が先になります。大門通りとは、平塚八幡宮の表参道で、現在は国道1号で分断されていますが、平塚八幡宮と共に現在に至る由緒ある通りです。特に江戸時代の頃になると、東海道平塚宿の発展とともに行き交う人も増えていきました。

また、交通の要所でもあり、東海道は言うまでも無く、大山、厚木、港の須賀へと続く道のひとつとして往来の絶えることのない通りです。



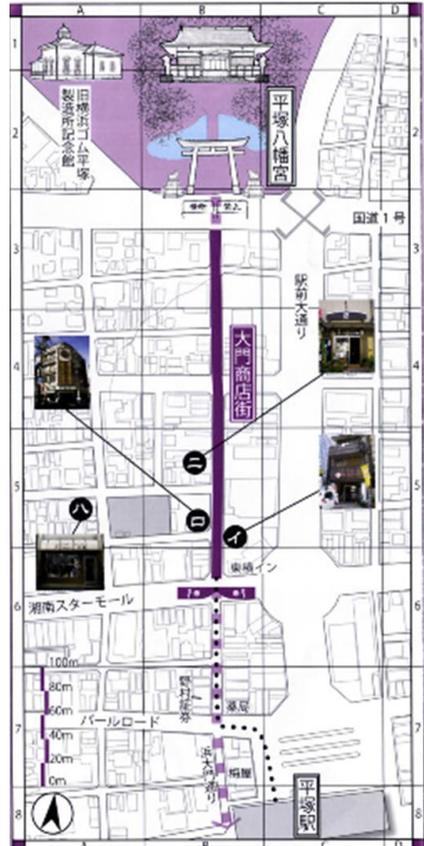
近年、道路が整備され、平塚駅北口からまっすぐ伸びる旧国道129号が出来るまでは、バスの往来もあり、沢山の商店が建ち並ぶ通りでした。平塚八幡宮表参道商店街が「大門会」なのです。

街全体が博物館？！

「大門会なりわい博物館」には様々な資料を展示するような大きな建物はありません。そのかわりに街全体が博物館になっています。平塚八幡宮の表参道である大門通りを中心に広がる商店の魅力ある店舗そのものが展示となっているのです。

では、大門通りにある商店が全て博物館になっているのでしょうか？もちろん、そうではありません。大門会なりわい博物館の店舗には1つのテーマがあります。「ものづくりにこだわった」、これがなりわい博物館のテーマであり、各店舗の「こだわり」こそが展示品なのです。

これからの循環型社会を乗り切るため「小さなものづくり店舗をネットワークする新しいシステム」として創られた、街そのものが博物館なのです。



大門会がめざすもの。

平塚八幡宮の表参道である大門通りの活気を取り戻そうと立ち上がったのが事の始まりです。東海大学工学部建築学科と連携し、通りの歴史から勉強をはじめ、問題点の抽出や検討を行いました。そこで気付いたのは平塚八幡宮との「縁」。残念ながら現在は国道1号が平塚八幡宮と商店街を分断しています。そこで、分断する国道部分に横断歩道の設置を求める活動を開始し、本来の表参道の姿を取り戻そうとしています。そして、由緒正しい表参道の商店街には「こだわり」をもった店舗を！大門会なりわい博物館の館長たち（店主たち）は本気です。

～表参道のにぎわいを再び～ これが、大門会がめざすものなのです。

こだわりがいっぱい。魅せます、匠の技と心意気！！

現在、なりわい博物館に8店舗が認定されています。どの店舗も「こだわり」に関しては平塚一で、どの店舗を紹介するかは迷いますが、大門通りに面する3店舗を紹介します。

刃物伝承館「御刃物処樹屋」

平塚唯一の刃物専門店です。こだわりはもちろん「本物の切れ味」。5年間の砥ぎの修行を積んだ匠の技で仕上げられた庖丁は天下一品です。館長の高橋さんは切れる刃物のノウハウを皆様に伝えたいと言います。本当のこだわりは本物の切れ味に込められた「心」なのかもしれません。



人形おもちゃ館「平田人形店」

日本には、雛祭りや端午の節句など、人形に子の健康を願う家族の温かい思いが込められた行事があります。館長の平田さんのこだわりは「日本の美しい心や美を伝えること」。まさに節句人形そのものなのです。「本練り顔」や「本仕立て着物」など本物の伝統的人形技術で作られた人形は時間を忘れるほど魅せられてしまいます。



印章工房「東曜印房」

創業は明治42年。それ以来「はんこ」一筋です。はんこはまさに「唯一無二」。それを支える研鑽された技術と思い。彫初めに一礼、彫終わりに一礼。館長の水嶋さんは印刀にも感謝と敬意を表します。心静め、印を押すと印影の美しさと共に水嶋さんの思いも伝わります。



広がり続ける大門会のこだわり

大門会の心意気は大門通りに留まりません。なりわい博物館の認定店舗は大門会のある明石町以外にあります。

紅谷町のさつまあげ工房「中秋蒲鉾店」、老松町の弦斎カレーパン工房「高久製パン」です。出来たてさつまあげ、さっくり濃厚弦斎カレーパン、どちらも絶品やみつき決定です！！



大門会プロデュース？その1 「ぼんぼり市」

毎年9月に平塚八幡宮で開催されるぼんぼりまつりは、たくさんの美しいぼんぼりが境内に並び、ぼんぼりの明かりが織りなす光と影で幻想的な風景を見ることが出来ます。表参道である大門通りも、ぼんぼりを飾り、夜店を出すなど平塚八幡宮との一体感を演出し、街全体で平塚八幡宮を訪れる人をもてなします。今年で既に4回目になり、毎年例年以上に趣向を凝らし訪れる人を楽しませています。



大門会プロデュース？その2 「大門市」

今年平成24年11月25日(日)開催決定。大門通りを車両通行止めとして、大門会の店舗だけでなく、市内、県内のお店が出店します。出店ジャンルはなんでもあり?!日用品から食べ物まで数々の品が並び、たくさんの人々が賑わいます。「大門通りから各地へ賑わいを!!」と思えるような活気あふれる大門市にぜひ足を運んでみて下さい!!



アクセス 平塚市明石町
平塚駅北口徒歩3分

相州 だるま

知っていましたか？

神奈川県のだるま市で売られているだるまは、ほとんどが平塚市で作られています。昔は県内にも10軒以上あった、だるまづくりのお店も今や平塚に3軒だけとなってしまいました。

今回は、そのうちの、150余年の伝統を誇る老舗荒井だるま屋さんを紹介します。その前に少しだるまのお話を・・・



だるまの魅力とは？

何と言っても、そのルックス、表情、色にあるのではないのでしょうか？ 実は、関東に住んでいる私たちが見慣れている丸いだるまの他にも全国にはさまざまな形をしただるまがあります。細長いだるまや猫に抱きかかえられただるま、なかには頭のとがっただるまも存在します。それだけバラエティーに富んでいます。表情も製造元により異なるのは言うに及ばず、同じ製造元のだるま同士でも表情が微妙に違います。これは、手作業による絵付けを行っているからです。だるまを購入する時、「なんとなく、こちらのだるまの方が良い。」なんて感じることはあるのはこのためなのかもしれません。



細長いだるま
(愛知県)



猫に抱えられた
(荒井だるま屋)



頭のとがった
(新潟県)



さて、この表情ですが、実はいろんな意味が込められています。
荒井だるま屋さんのだるまを見てみましょう！！



眉は鶴。千年長生きすると
言われ、長寿のシンボルです。

風水にも良い渦巻模様。邪気
払い厄除けになります。

髭は亀。千年長生きすると
言われ、こちらも長寿を願いま
す。

口は富士山。こちらは荒井だ
るま屋さんのだるまの特色
でもあります。日本一の霊峰
富士山とその綾線です。大変
縁起がよいですね。

福入とは幸せがたくさん入ってくることを願っています。

目の入れ方

願い事を念じながら左目（向かって右）に入れます。願いが
成就したら感謝を込めて右目を入れます。願いが叶えてくれ
ただるまはお焚き上げで天に送りあげます。

これだけたくさんの縁起がこめられていれば、家内安全、商売繁盛、
開運招福、無病息災、願望成就、安産長寿などなどあらゆる願い事を叶
えてくれる愛くるしい縁起物として親しまれている理由が解ります。

だるまの色についてはだるまの歴史と共にお話します。



だるまは実在していた？

だるまは実在した達磨大師に由来します。達磨大師は5～6世紀に南インド香至国の第三皇子として誕生しました。仏教に帰依し、その後9年間、座禅を組むなどの厳しい修行を行い、禅宗の開祖となります。その後禅宗が日本にも伝わり、達磨大師の姿を起き上がり小法師に見立てられ、現在のだるまの原型になり、達磨大師の朱の法衣や瘡瘡除けの赤がだるまの色になったとも言われています。

荒井だるま屋

明治時代から150年余の今も変わらず、ひとつひとつ心を込めてだるまを創り続けている老舗だるま屋さんです。

荒井だるまさんのだるまの大きな特徴は全体の美しさは言うまでもなく、眉や髭が大変繊細に描かれているところにあります。繊細な筆使いで力強さをも表現する、まさに熟練の技が成すところで、精悍な顔立ちのだるまが創られています。この髭の描写の繊細さは金模様の美しさと共に相州だるまの特徴でもあります。

また、荒井だるまさんは創作だるま創りにも積極的に取り組んでいます。なかでも干支だるまは大変人気があり、その愛くるしい表情は見る人を和ませてくれます。県外のだるま市でも大変人気があり、毎年楽しみにしているお客さんもいるそうです。



心のつながりを大切にしているだるま屋さんで、だるまをお客さんに渡す時はいつも「頼むぞ!!」とだるまに心を込めているそうです。そんな荒井だるまさんのお店の前の大きなだるまには「愛」と一文字が。荒井だるまさんがだるま創りにおいて一番大切にしているものなのではないでしょうか。



荒井だるま屋さんのだるまの願い

～荒井さんからのメッセージ～

一期一会のご縁を賜り誠にありがとうございます。

だるまの願いは七転八起。家内安全、商売繁盛、無病息災、合格祈願…あらゆる願い事を叶えてくれるパワー溢れる縁起物として、皆様に親まれ愛されています。

そのパワーをただ期待するのではなく、自分自身が生かされていることに喜び感謝し、豊かに過ごすことで意識がかわり自己の内面から力が湧き、自信が出て人生はきつと良い方向に動き出すはず。

だるまは「何度つまづいても大丈夫」といつもあなたを温かく見守り、やさしく励ましてくれます。



工房では一年を通じて個性豊かなだるまに触れることができ、お買い求めすることもできます。



お店の前の大きなだるまとかわいいだるまの看板が目印です！！

アクセス

平塚市東八幡四丁目 11-22

神奈川中央交通 泉蔵院前 2分



七転八起 

豆知識

これ、知ってる!?

「都まんじゅうはなんで都まんじゅうっていうの？」

「都まんじゅう」は平塚市観光協会推奨銘菓にもなっている、多くの平塚市民から親しまれている（株）つるや製菓のお菓子です。平塚は東海道五十三次のうち7番目の宿で、旅人がそろそろ江戸がなつかしくなる場所で、「都を忍ぶ」ことから都まんじゅうと命名されました。七夕まつりの時などは長蛇の列ができ、おみやげとしても大変人気なお菓子です。

アクセス 紅谷町2番27

平塚駅北口徒歩1分



これ、知ってる!?

「とろける食感の生チョコ発祥の地は平塚!？」

「公園通りの石畳」は松風町にあるシルスマリアが販売する「生チョコ」です。

遡ること1988年、シルスマリアの厨房で、今までに無い、全く新しいタイプのチョコレートが完成しました。ショコラティエが、そのチョコに、生チョコという商品名を付けたことが始まりです。現在使われている、この『生チョコ』という言葉も、その当時シルスマリアで生まれた言葉です。

アクセス 龍城ヶ丘2番3

神奈川中央交通 花水小下車徒歩1分



これ、知ってる!?

「コーヒー牛乳は平塚で生まれたの!？」

「守山乳業株式会社」は宮の前に本社を置く大正7年創業の市民にもなじみの深いパイオニア乳業メーカーです。誰もが知っているコーヒー牛乳を生み出し、平塚から全国へ美味しい笑顔をつくり続けています。様々な困難を乗り越えて、大正9年12月20日に日本初のコーヒー牛乳が販売されました。発祥の地で飲むコーヒー牛乳の味は格別です!!!



アクセス 宮の前9番32
平塚駅北口徒歩6分

これ、知ってる!?

「平塚に駅はいくつある?ひとつ?ふたつ?みっつ?」

答えは「みっつ(3)」。

「平塚駅」、「金目駅」、「豊田本郷駅」。金目駅、豊田本郷駅、昔鉄道が走っていた・・・訳ではありません。昔、国鉄(現JR東日本)と神奈川中央交通が連携輸送を行っていた頃の名残です。国鉄横浜駅までの通し切符(一枚)も売られていたという話も聞きます。現在は取り壊され改築されていますが小さな待合駅舎もありました。



アクセス 南金目889・豊田本郷1795
神奈川中央交通 金目駅・豊田本郷駅下車徒歩0分

これ、知ってる!?

「平塚には国道が五つ? 国道1号、129号、134号、
271号(通称小田厚)と・・・号??」

五つ目は「国道412号」です。起点の高浜台交差点から終点の相模原市緑区を結ぶ一般国道です。平塚市内においては国道129号と重複し、国道412号を示す表示もなく、市民であっても知名度がかなり低い国道です。豆知識をひとつ、延長は国道129号のより20Km程度長いこと。



アクセス 高浜台29
神奈川中央交通 高浜台下車徒歩2分

これ、知ってる!?

「相模川に眠る鉄道橋??」

相模川には関東大震災で崩れた国鉄(現JR東日本)の鉄道橋の柱脚が沈んでいます。現在の鉄道橋の横に相模川水面のギリギリにあります。東海道本線で東京方面へ向かう際はぜひ確認してみてください。上りと下りの線路の間です。番外編になりますが、茅ヶ崎市側には鉄道橋へのレンガ造りアプローチの一部が現存しています。



アクセス 馬入(相模川) ※柱脚は岸から見えません。
神奈川中央交通 新田入口下車徒歩2分

これ、知ってる!?

「壁が伝える当時の様子」

平塚には海軍火薬廠が存在するだけでなく、日本国際航空工業・横須賀海軍工廠平塚分工場・第二海軍航空廠など、大規模な軍需工場があり軍事上重要な都市でした。そのため、昭和20年7月16日の平塚大空襲では多くの市民の尊い命が失われました。市内には当時のまま残る戦遺が数多くあります。



アクセス 追分9番

神奈川中央交通 追分下車徒歩2分

これ、知ってる!?

「駅周辺地市街地で曲っている道路??」

平塚駅周辺市街地は平塚大空襲の影響もあり、区画は碁盤の目のように整備され、道路も直線的に配置されています。ところが、駅西口から市民センターまで続く道路は大きく弧を描いています。現在は面影も残っていませんが、かつて平塚駅と第二海軍火薬廠は引き込み線で結ばれ列車による物資等の運搬が行われていました。弧を描く道路線形だけが当時を伝えます。



アクセス 錦町4番

平塚駅西口徒歩3分

これ、知ってる!?

「今は桜の名所です!!」

千畳敷高射砲座跡は桜の名所でもある湘南平にあります。市内に存在する軍需工場を防御するために高射砲が設置されていました。建設には平塚高等女学校の生徒の勤労もあったと言われます。もちろん、現在、高射砲はありません。砲座はその役割を平和を祈ることに変え、静かに空を見つめています。



アクセス 万田790

神奈川中央交通 湘南平下車徒歩5分

これ、知ってる!?

「かつて平塚競馬場があった!？」

久領堤にある平塚競輪場では、毎回熱いレースが繰り広げられ、同時に楽しいイベントが数多く開催されているのはご存じのことと思います。しかし、かつて平塚には「平塚競馬場」がありました。東八幡の日産車体株式会社の工場がある位置にあり、県内の8競馬場の一つとして開催されていました。しかし、地方競馬の規定化に伴い廃止統合となりました。



アクセス 天沼10番

神奈川中央交通 日産車体前下車徒歩1分

これ、知ってる!?

「近代和風建築を今に伝える波浮荘」

董平には昭和7年に移築・建築された、日産車体株式会社の社員クラブ波浮荘があります。敷地に佇むその姿は近代和風建築物でメイン部分の田の字型に配置された4室とその周りを囲む広縁は圧巻です。名前の由来も興味深く、そこから見えた波間に浮かぶ（波浮）伊豆大島と、工場再建に親身なって頂いたハウプト米軍将校と語呂が似ていたためいつしかそう呼ぶようになったそうです。



※一般公開はしておりません。

アクセス 董平10番4

神奈川中央交通 浜岳中学校前下車徒歩1分

これ、知ってる!?

「崇善公民館は鉄筋コンクリート造？木造？」

崇善公民館の西棟は、戦前の崇善小学校の理科室であり平塚大空襲からも焼け残った歴史的建築物であることは有名です。当時は平屋建ての鉄筋コンクリート造で、その後2階を木造で増築し今に至ります。外部の柱のデザインが途中で途切れていた



り、外壁にかすかな段差があったり、内部に階段がないなど増築を示唆する箇所を見ることが出来ます。

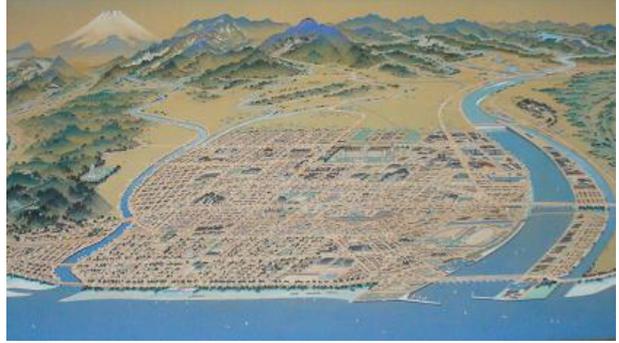
アクセス 見附町30番2

神奈川中央交通 市民センター前徒歩2分

これ、知ってる!?

「須賀の街並みは斜め!？」

平塚市の街並みは南の海に面している場合が大半ですが、須賀の街並みに関しては当てはまりません。須賀の道は須賀港に向かって斜めになっています。一説によるとその昔、物資や新鮮な魚を須賀港から中原御殿へいち早く運ぶためと言われてい



ます。また、海から風に乗ってくる砂が家の正面から当たらなければ室内に入りづらいための知恵とも。どちらにせよ素敵な街並みです。

アクセス 須賀（須賀港）

神奈川中央交通 須賀港徒歩 1 分

これ、知ってる!?

「約60キロメートル先!？」

湘南平のレストハウスの展望台からは、設置された望遠鏡で東京スカイツリーを見ることが出来ます。ただし、空気が澄んでいる日限定です。湘南平の電波塔は昭和47年5月24日に一般公開され、以来、平塚の観光名所として人気を集めています。季節を問わず自然を楽しめるだけでなく、昼の展望、夜の夜景といつでも素敵な時を過ごせます。



アクセス 万田790

神奈川中央交通 湘南平下車徒歩 5 分